

# NPGA



# NEWS 5

2011.11.1発行 「NPGAニュース」

## みんなのパークゴルフ



### NPGA杯全日本パークゴルフ大会2011 開催! 初代チャンピオンは、“道南連合会チーム”

NIPPON PARKGOLF ASSOCIATION  
公益社団法人日本パークゴルフ協会

北海道中川郡幕別町宝町53番地1 TEL0155-54-2260 FAX0155-54-2204



# NPGA杯

# 全日本パークゴルフ大会

## 2011 2011.10.15~16 北海道江別市 えべつ角山パークランド



## 記念すべき第1回大会 全国から491人が集う!

### 今季のチャンピオンを決める連合会選抜選手が出場の 連合会対抗戦や個人戦 交流大会の部門では、個人戦にペア大会も

公益社団法人日本パークゴルフ協会主催「NPGA杯全日本パークゴルフ大会2011」(主管・札幌地区PG協会連合会)が10月15・16日の2日間にわたり、



選手宣誓

開催されました。当協会主催事業として、今年度新しく企画さ

れたこの大会には、全国23連合会から選抜選手が集まったほか、交流大会部門への出場者314人を合わせて491人の参加者がありました。会場は72ホールを有する「えべつ角山パークランド」で、隣接する草地には牧草ロールが点在し、北海道ならではの広々とした牧歌的な風景に囲まれているコースです。

開会式では、前原大会長が「全国に広がったパークゴルフの象徴として、このような全国大会をという声があがって企画されました。これからは輪がひろがっ

ていくことを願っています。それぞれに力を出したパークゴルフを通して絆を深めてください。」と挨拶。選手宣誓、始球式を行い競技を開始しました。あいにくの曇り空で秋晴れとはいかなかったもののコースコンディションもよく、2日間72ホールの戦いに火ぶたがきられました。ペア大会が加わった2日目、午前中には激しい雨に強風という悪天候になり、コースのところどころに水たまりができる状態にもなりましたが、コースを埋め尽くす選手たちは、レインウェアを着こみ果敢にプレーする姿が多くみられました。午後には雨も上がり、初代チャンピオンを



目指し熱き戦いが繰り広げられました。その結果、記念すべき第1回のチャンピオン大会団体戦、個人戦男女と

### チャンピオンシップ大会 団体の部

(優勝の道南チームは、表紙に掲載)



第3位の空知連合会チーム  
左前から 毛利 康子、竹田 末子、塚田美千子、上段左から 栗山 英二、三浦 昇、太田 昌亨



準優勝の十勝連合会チーム  
左前から 山岸 花子、本郷 キミ、小林スエ子、上段左から 小森 直樹、室谷 明雄、萩 史之

も北海道道南地区連合会が優勝の栄冠に輝きました。チャンピオン大会は上位を北海道内チームが占めました。その中で富山県が団体10位、個人の部男女とも入賞するなど健闘を見せてくれました。1日目夜には、交流懇親会が催され、パークゴルフ談義、アトラクションで盛り上がり楽しいひとときを過ごしました。

※紙面の都合上、文中・成績表・写真説明の中で連合会名を略称で表記しています。ご了承ください。

## 喜びの言葉

### チャンピオンシップ大会 団体の部 優勝 道南連合会チーム（北海道）

黒田 亮、下川部慶吉、塩谷 恵司  
菊地 和恵、樋口 美喜、和田 紀子

記念すべき第1回大会で優勝ができ本当に嬉しく思います。チームの中から個人チャンピオンが二人もできました。初日のスコアからは優勝なんて全く考えていなかったのですが、その夜に札幌の街（狸小路）で「明日は絶対に勝とう。頑張ろう。」と、みんなで祈願して気持ちをひとつにし合いが入ったのがよかったのかもしれませんが。チームメイトと共に幸せな気持ちを分かち合えてうれしいです。  
（※表紙写真 左から樋口美喜、和田紀子、菊地和恵、塩谷恵司、下川部慶吉、黒田亮）

### チャンピオンシップ大会 個人の部 優勝



塩谷 恵司さん

第1回のNPGA大会、個人の部で優勝出来て嬉しいです。一日目は緊張してスコアが伸びず、二日目は気持ちを団体戦に切り替えて、プレーしたら良いスコアが出ました。又、自分にとっては悪天候も味方してくれたと思います。地元に戻り、よりいっそう優勝出来た喜びを実感しております。今後の抱負は、今まで通りマイペースでプレーを楽しみたいです。

菊地 和恵さん

二日前に現地に入り一日一週りで十分な練習は出来なかったが、いつも通りプレーするように心がけ良いスコアで初日を終わりました。二日目は雨と強風で大変でしたが、優勝でき、道南勢頑張りました。同伴のプレーヤーの方々に感謝しています。今後も自分のパークゴルフを続けていきたい。

8～9頁に全成績を掲載

## チャンピオンシップ大会 団体の部（連合会対抗戦）72H

順位	連合会名（略称）	積算スコアの内訳	Total(72H)
優勝	北海道道南地区	194・198・204・219	815
準優勝	北海道十勝地区	196・204・210・220	830
3位	北海道空知地区	203・206・212・214	835
4位	北海道上川地区	206・207・208・223	844
5位	札幌地区	204・210・214・216	844
6位	北海道胆振地区	204・205・217・218	844
7位	北海道道央地区	208・210・211・218	847
8位	北海道オホーツク地区	206・209・213・222	850
9位	北海道石狩地区	206・208・220・225	859
10位	富山県	204・209・220・229	862
11位	北海道根室地区	210・220・221・221	872
12位	北海道後志地区	212・220・222・224	878
13位	北海道釧路地区	209・210・230・232	881
14位	北海道宗谷地区	201・209・231・241	882
15位	北海道日高地区	212・223・228・234	897
16位	千葉県	222・222・224・230	898
17位	青森県	215・220・230・238	903
18位	三重県	222・225・231・239	917
19位	群馬県	226・231・233・237	927
20位	石川県	216・222・243・257	938
21位	栃木県	235・237・241・251	964
22位	南九州地区	222・244・251・252	969
23位	熊本県	227・241・252・254	974

\* トータルスコアは、各連合会の団体戦登録選手のうち男女上位2名の計4名の合計打数  
\* 同スコアはカウントバック方式

## チャンピオンシップ大会 個人の部



女性

写真左2人目から 優勝 菊地 和恵  
準優勝 竹田 末子  
第3位 長谷川京子



男性

写真左2人目から 優勝 塩谷 恵司  
準優勝 萩 史之  
第3位 林 外光

## 交流大会



ペアの部

写真左2人目から 優勝 山崎 憲一・山崎登喜子  
準優勝 菊池 信也・菊池 朋子  
第3位 福見 澄夫・大西カツエ



個人の部 女性

写真左2人目から 優勝 堀内由起子  
準優勝 清水 友子  
第3位 館岡 京子



個人の部 男性

写真左2人目から 優勝 橋口 晴紀  
準優勝 工藤 健二  
第3位 吉岡 雅彦

※上記写真（5枚）には最左側に前原懿大会長、表彰式で並んで記念撮影をしました。



ホールアウト後、気になる順位を確かめに集まる選手たち



大会風景

競技中



開会式

心配していた天気予報が的中、2日目午前、一時は競技続行も危ぶまれるほどの豪雨と強風に見舞われた



←しばしクラブハウスの屋根からも滝のように雨が落ちた



強風でのぼりも音を立ててはためく↑



第1回大会の開催運営を担った札幌地区PG協会連合会のスタッフ



←大会参加賞の記念バッジ



お囃子の音につられ、出席者も舞台上に上がり踊りだす。会場全体の祝宴ムードは最高潮に。



一日目のプレーの疲れを吹き飛ばし、ご当地グルメジギスカンで交流を深めた。お国自慢があったり、名刺交換の場に。

記念すべき第1回大会の大会プログラム(表紙)



交流懇親会



閉会式では、大会旗が札幌連合会から富山県連合会へ引き渡された。



交流懇親会では、横断幕をかけた歓迎の気持ちをアピールした(ステージ中央、挨拶する四柳射水市協会長)

次回開催は  
**富山県**  
平成24年10月6・7日  
(主管：富山県PG協会連合会)  
●  
来年はぜひ  
富山に来てください



**胆振連合会 宮尾 正信さん**

記念すべき第1回大会に参加できた事、大変幸せに思っています。又推薦して下さいました方々に感謝申し上げます。さて迎えた大会1日目、道内3名、石川県1名のメンバーでスタートするもメンバーのスコアはなかなか伸びない。だがメンバーの交流は徐々に進み色々な話で盛り上がっていった。これでいいのか？スコアは盛り上がり1日目終了した。迎えた2日目、今日は道内3名、千葉県1名のメンバーでスタートする。追い上げを目指しスタートから調子いい。ところが突然の豪雨と強風、コースはいたる所でカジュアルウォーターが発生、スコアも下降線に終わってみればタダの人だった!!だが2日目も交流はバッチリ千葉県の人に名刺も頂き、交流の輪は確実に広がった大会であった。

**奈良県から参加した 原田 貞夫さん**

日本PG協会のホームページで知り、早速事務所へ問い合わせました。名誉ある大会の「交流大会個人の部」に奈良から単身で参加することになりました。チームメーカーとしては、まだまだ勉強不足で3人さんには大変助けてもらい明るく楽しく廻させてもらい、感謝の気持ちでいっぱいです。妻と(大会は不出場)15日の懇親会にも出席させてもらい宮崎、熊本、千葉、栃木、富山県等又道内の方々や今大会会場の角山パークのオーナーにもお会いできました。大会へ向けての苦労話等を熱く語っておられました。2日目は、雨の中にもかかわらず和気藹々とプレーすることが出来ました。思い切って参加して思い出の1ページになり感謝しております。

来年の富山大会には、奈良の仲間を誘います。ぜひ、この感動を味わって欲しいです。

**道南連合会 塩谷 恵司さん**

NPGA杯全日本パークゴルフ大会は第1回なのでどのような大会なのか私は少し不安を持ちながら江別市の角山に行きました。着いてコースの素晴らしさ、きれいなグリーンに大変驚きました。又、大会当日スタッフの札幌連合会の皆さんには感謝、感謝です。懇親会はとても楽しませて貰いました。私個人は、ヒョットコが楽しかったです。他の地区の方々と交流ができて良い思い出になりました。2日目は雨でプレーが大変でしたが、私たちの道南地区連合会が優勝出来最高でした。今後この大会がパークゴルフをしている人々の目標大会になるよう期待しております。

**青森県連合会 伊藤 亮さん**

**「さずがパーク発祥の北海道」**

北海道での大きな大会に初参加、2日間とも緊張の連続でした。芝の感触が何とも心地よく、ラフの芝の長さやフェアウェイの巾、カップの位置やグリーン上の芝のカットなど挑戦意欲をかき立てる素晴らしいものでした。その中でプレー出来た嬉しさと共に、道内のプレーヤーの向上心とスコアメイクの上手さに感心させられた2日間でした。期待に違わない素晴らしいパークゴルフ場であっただけに、好天の下でプレーしたかったのが本音でした。スタッフの皆さんの心遣いに感謝いたします。

**空知連合会 太田 昌亨さん**

あいにくの天候となった2日間でありましたが、幅広く全国のPG愛好者と交流できたこと嬉しく思います。今までのパークゴルフ大会では珍しい連合会対抗戦、誰でも参加できる親睦交流大会、ペア大会と今までになかった大会形式はパークゴルフの楽しみ方の多様性を感じることができた大会でした。今年は東北大地震の影響もあり参加連合会も少なかったこともあり、チャンピオンシップ大会の選手が179名と少なく残念に思いました。各連合会からの欠場予測は難しいとは思いますがチャンピオンシップ大会の参加者数を250~300名程度とし各連合会代表が男女各4~5名にするなど増員していただけるよう検討頂ければもっと盛り上がったのでは？と思います。また、チャンピオンシップ大会は1日目と2日目の組み合わせが別々でしたが、交流会参加のメンバーから1日目と2日目の組み合わせが同じだったので、せっかく色々な人と交流できると思ってきたのに…と言っていた人がいたので大会実行委員会の労力を思うと大変だとは思いますが、次年度検討課題にさせていただきたく思います。私感ですが、初日、本州の方2名と回りましたが大変上手で数年前から比べると格段のレベルの向上が見られ道外での深く広くパークゴルフが浸透してきていると窺える大会でもありました。最後にこの大会に携わった関係者の皆様本当にご苦労様、そして有難うございました。



空知連合会から参加したメンバー  
左から2人目が太田さん

**石狩連合会 西森 豊勝さん**

私は、60歳の誕生日に、娘から健康の為、パークゴルフでも始めたらと、クラブをプレゼントして貰いました。仕事の休みに、練習に励んできました。ある日、知人から同好会に入って一緒に活動しないかと誘われ、石狩協会のつくし会に入会いたしました。多くの仲間と毎月一度の月例大会を各地で行い楽しんでいます。パークを始めて、6年に成りますが、連合会の春・夏・秋の大会にも参加させて頂き、親睦を満喫しております。

この度、全日本PG大会に出場して、大変緊張しましたが、まわりの皆様のおかげで、思い出に残るパークが出来ました。又、懇親会には、ヒョットコ踊りで盛り上がり楽しかったです。本当に有難う御座いました。役員の皆様、スタッフの皆様、ご苦労様でした。



大会場にて

石川県連合会 前田 笑美子さん

「北の大地に集う」

私は、パークゴルフ発祥地「北の大地」でプレーできることが夢でした。ついに全国大会出場者の一人として機上の人となりました。到着1日目、充分に手入れされた72ホール、好天に恵まれ気分は最高、腕前も好調ルンルン気分の練習ラウンドでした。夕食は北海道名物に舌鼓、大会での健闘を誓いました。いよいよ本番、プレー開始、ポン、ポン打ち上げる地元プレーヤーの打球に度肝を抜かれ私の頭の中は真っ白、何をやっても噛み合わず、自分のプレーができなくなりました。でも同伴の素敵な男性プレーヤーが優しく話掛けて下さったり、打球が良い位置に止ると「最高」と温かい声掛けが、うれしく印象に残りました。2日目の成績は全く駄目でしたが、もう一度機会があれば、素晴らしいコースでプレーし、表彰台に並びたいものです(夢)。本当にお世話になりました。

石狩連合会 落合 孝徳さん

今年の夏にこの大会に選出されて以後、プレッシャーを感じながら参加した。しかし、プレーが始まると同じ組のプレーヤー達が元気よく楽しくやっているのを見て、固さがとれてプレーすることができた。しかし、二日間を通して不本意な成績だった。これも実力不足であり、経験不足です。今後は、今回の貴重な経験を生かし、練習を積み重ねていきたい。送り出してくれたみなさんに感謝です。

道南連合会 樋口 美喜さん

大会参加にあたり、参加費用や旅費等をいただき感謝しております。本大会は第1回目のパークゴルフ全国大会、会場のコース前には大会名を掲げた巨大アーチが選手たちを出迎え、改めて本大会の大きさを実感しました。「是非とも良い成績を残したい」という思いが通じ、道南勢が個人男女・団体とも優勝できたことを本当にうれしく思います。

石川県連合会 蓮池 良江さん

「ルールは正しく守ってね」

この度の大会に選手として、胸ふくらませて参加させて戴きました。72ホールの雄大なコースに圧倒され、楽しみと苦しみ、責任の重大さを感じながら…。

2日目のラウンドで、私達の協会大会では、中止になるような風雨の中での戦いでした。北海道では、雷がならない限り大会続行と聞かされ、カジュアルウォーターの続出、その都度同伴者の確認をいただきながら進めましたが、地元選手の方が、カジュアルウォーター中のボールをクラブヘッドで3回打ちながら拾い上げられたので注意いたしました。そのとき本人さんは「大丈夫よ」マーカーの方も「いいんや」と同意されたので「そんな馬鹿な」と思いながら試合続行…、納得が行かず感じの悪い一日でした。

帰り際、役員の方に正しいルールを聞いて帰宅、安心いたしました。

富山県連合会 大坪 優美さん

全国の連合会代表のトッププレーヤーが集まる第1回チャンピオン大会に挑む男女6人、各地の精鋭が集まる交流大会に挑む男女14人、総勢20人で北の大地、北海道での挑戦が始まりました。緊張と不安の2日間でした。

県代表というプレッシャーが重荷であり、ラフの深さ、グリーンの早さ、富山県にはないコース作りの難しさ、2日目のドシャブリの雨、寒さ、隠れ水、難度の高さには皆一苦労しました。結果は団体10位。10位以内を目指しての気持ちが一打一打につながったと思います。チャンピオン大会の部で男子7位の小寺さん、女子6位の私、交流会の部では10位の名場さん、良く頑張ったと思います。

懇親会では第2回大会は富山県ということで私達20名は、富山県を行ってみたいなあ、楽しい県だとアピールしてきました。みんなで温かく迎えます。海の幸も山の幸も景色も最高です。ぜひ来年は富山県へパークゴルフを楽しみに来て下さい。



チャンピオンシップ大会  
団体の部 (連合会対抗戦)  
に出場したメンバーを紹介  
(順不同)  
\*中には大会役員や他部門の選手が  
一緒に写っているものがあります。



群馬県連合会 伊藤 眞吉さん

「思い出の北海道」

夢にまで見た、NPGA杯全日本パークゴルフ大会2011に参加すべく、13日早朝、我が館林選りすぐり軍団は、かの千歳空港に降り立った。

思いのほか暖かい空気がふうわりと我々を包み、只それだけでとても幸せな気分になった。

しかし、それ以上に、ローカル色の強い我々をハッピーにしてくれたのは、プロ級の腕前を持つ美女軍団のさりげない心使いであった。

旅先では、やはりみんな、感傷的になるのだろうか？

いや、もてなし上手の地元民の温かい思いやりが身に染むからに違いない。

「笑い声、赤や黄色に染められて」

自作で駄作のこんな俳句が浮かんでくる。

15日夜の交流会も又すばらしかった。ひょっとこ踊りや、ダークタックスの再来にいたく感動させられた。

ハートにいっぱい詰め込んだ思い出を、どんな形で分けてやろうか、いまだに思案中。

そうそう！！美女軍団の中の一人、Sさん、お約束のたんしゃく芋、待ってます。

胆振連合会 赤谷 良文さん

この大会は個人の成績だけではなく、団体戦も含めた大会であり、連合会の代表であると言う責任とプレッシャーを感じながらの参加でした。何回か大きな大会にも参加してきた私でしたが、終わってみれば相変わらずのスコアで自分の未熟さに後悔と反省が一杯です。また、あいにくの悪天候の中でしたが、千葉、青森、南九州の選手と情報交換をしながら楽しくプレーすることができました。そんな中で北海道の選手のショット、浮かし・ライナー・コロガシと巧みに打ち分けながらのコース攻略に彼らが感心していた事が印象的でした。



石川県連合会 西村 正美さん

「チャンピオン大会参加に思う」

[パークゴルフ場について]しらかば、さくら、ななかまど、つつじの各ABコースについては、我が連合会には考えられないすばらしいコースでした。池あり、バンカー、植栽のOBゾーンなど難易度を考慮したコースでプレー出来た事は非常に勉強になり爽快な気持ちで自慢の出来る体験でした。[プレーヤーについて]道内または他の連合会の選手には、手の届かないショット振りは、何ともいえないプランクがあるように感じました。これもよいパークゴルフ場がないとだんだん差がつくだろうと思う。

[身だしなみについて]プロゴルファーの様な着こなしには感動させられ、プレーヤーの基本であり、それが良いプレーにつながるのだと思った。

[大会関係者の苦労]これだけ大きな大会で、携わった関係者は、競技やもてなしに大変なご苦労だったと思い感謝いたします。

[まとめ]大変お世話になると共に、パークゴルフ愛好者と交流や親睦が図ることが出来ました。更に次年度大会に備えて頑張っていきます。なおいつか、何時かは我が連合会にもよいパークゴルフ場が出来るようご支援ご指導をお願いします。本当にお世話になり有難うございました。

道南連合会 菊地 和恵さん

全日本の大会で1日目は良いスコアで終え、2日目は雨と強風で苦労したが、良い成績を得ることが出来てとてもうれしいです。又、団体でもすばらしい結果でした。角山は、とても良いコースで道南勢がみんなで頑張れたのが一番うれしい。同伴プレーヤーの方々に感謝しています。第1回大会に出場できて、とてもラッキーです。



交流大会 ペアの部

順位	氏名	市町村	都道府県	スコア
優勝	山崎 憲一・山崎 登喜子	帯広市	北海道	98
準優勝	菊池 信也・菊池 朋子	倶知安町	北海道	99
3	福見 澄夫・大西 カツエ	帯広市・音更町	北海道	99
4	深見 光廣・高島 栄子	帯広市・新井町	北海道	99
5	岡崎 義勝・岡崎 君子	石狩市	北海道	100
6	清水 慎吾・梅津 史江	札幌市	北海道	100
7	清勢 康紀・桂田 陽子	札幌市	北海道	101
8	田辺 郁雄・宮下 陽子	小樽市・札幌市	北海道	101
9	信男・佐々木 則子	札幌市	北海道	101
10	藤原 一雄・藤原 初江	札幌市	北海道	101
11	狩野 均・狩野 佳子	東神楽町	北海道	102
12	矢筈 澄男・矢筈 友子	恵庭市	北海道	102
13	順一・遠山 友枝	滝上町	北海道	102
14	杉本 和久・佐々木 靖子	札幌市	北海道	102
15	樫木 克之・川口 晴美	江別市	北海道	103
16	田中 徳二・福井 啓子	札幌市	北海道	103
17	山本 忠夫・山本 節子	当別町	北海道	103
18	有働 捷英・田中 美紀子	札幌市	北海道	103
19	公利・手塚 克子	札幌市	北海道	104
20	村上 国男・清信 喜美恵	江別市	北海道	104
21	相澤 功二・波辺 留美子	鷹栖町	北海道	104
22	佐々木 博典・嶋 洋子	札幌市	北海道	105
23	高杉 和之・高見 洋子	札幌市	北海道	106
24	岩崎 勝弘・岩崎 淑子	深川市	北海道	106
25	中村 守・中村 玲子	江別市	北海道	107
26	百瀬 光紀・中山 チズ子	江別市	北海道	107
27	保坂 克範・保坂 順子	札幌市	北海道	107
28	谷 正成・板東 順子	札幌市	北海道	107
29	上口 明芳・上口 慶子	札幌市	北海道	108
30	岡部 敏文・秋山 輝子	瀬川市・旭川市	北海道	108
31	吉田 美知男・坂下 裕子	岩見沢市	北海道	108
32	田代 一男・田代 静子	江別市	北海道	108
33	阿部 徹・阿部 芳子	江別市	北海道	109
34	南川 勝・南川 良子	札幌市	北海道	109
35	眞木 栄一・眞木 たか子	札幌市	北海道	109
36	菊田 一成・菊田 純子	札幌市	北海道	109
37	藤澤 正幸・菅野 二一ナ	岩見沢市	北海道	109
38	石藤 渉・坂井 理子	札幌市	北海道	110
39	工藤 信之・石岡 洋子	札幌市	北海道	110
40	藤原 比呂幸・菅田 陽子	札幌市	北海道	111
41	久末 均・久末 美恵子	石狩市	北海道	111
42	木村 幸男・木村 美恵子	札幌市	北海道	112
43	竹村 寿晃・竹村 君子	滝川市	北海道	112
44	今村 順次・山下 秀子	海支町	北海道	113
45	渡辺 敏雄・渡辺 よし子	札幌市	北海道	114
46	川畑 敏彦・沼田 輝子	札幌市	北海道	117
47	小野 太・小野 龍太郎	札幌市	北海道	117
48	永谷 基・藤原 恭子	伊達市	北海道	118
49	駒井 吉雄・米田 静子	札幌市	北海道	120
50	田中 博史・田中 みゆき	札幌市	北海道	128

\*特別賞 小野 太、小野龍太郎(小学生)は親子ペアにて受賞

全国から集まった参加者は、部門に分かれて2日間(交流大会ペアの部は1日のみ)コースを回りました。思い出に残る全成績を紹介します。

\*順位決定について 入賞者の同スコアはカウントバック方式、それ以外は同スコア同順位。



チャンピオンシップ大会 個人の部 【男性】 72H

順位	氏名	所属	1日目	2日目	スコア
92	伊藤 真吉	群馬県	118	113	231
93	平藤 芳友	三重県	115	116	231
94	木村 武司	札幌市	114	117	231
95	小笠原 忠男	三重県	119	113	232
96	斎藤 実	札幌市	117	115	232
97	馬場 利雄	釧路市	114	118	232
98	田崎 常夫	栃木県	120	115	235
99	中里 信雄	栃木県	117	120	237
100	舘 正美	栃木県	117	125	242
101	岡本 義明	栃木県	123	123	246
102	藤本 譲治	千葉県	119	127	246
103	小嶋 辰己	南九州	126	126	252
104	外 輝明	熊本県	130	124	254

チャンピオンシップ大会 個人の部 【女性】 72H

順位	氏名	所属	1日目	2日目	スコア
優勝	菊地 和恵	道南	98	100	198
準優勝	竹田 末子	空知	100	106	206
3	長谷川 京子	石狩	106	101	207
4	阿部 ひで子	上川	104	104	208
5	黒崎 敏子	石狩	102	106	208
6	大坪 優美	富山県	103	106	209
7	泉 節子	札幌市	102	108	210
8	本郷 キミ	十勝	100	110	210
9	佐藤 チェリ子	道央	105	106	211
10	山田 のり子	札幌市	106	106	212
11	毛利 康子	空知	102	110	212
12	菅原 久美	札幌市	108	105	213
13	田房 朝江	オホーツク	105	108	213
14	高田 キヨ子	札幌市	109	107	216
15	工藤 みぎ子	胆振	110	107	217
16	上山 裕子	札幌市	107	110	217
17	澤内 加代子	札幌市	110	108	218
18	牧野 信子	胆振	110	108	218
19	小出 幸子	道央	108	110	218
20	塚田 美千子	空知	111	108	219
21	岡 清子	空知	110	109	219
22	和田 紀子	道南	109	110	219
23	小嶋 とよ子	根室	112	108	220
24	鈴木 信子	道央	111	109	220
25	小林 スエ子	十勝	110	110	220
26	仲平 美代子	札幌市	110	110	220
27	梅枝 典子	石狩	108	112	220
28	中村 京子	札幌市	106	114	220
29	森井 久子	根室	111	110	221
30	林 勝子	札幌市	113	109	221
31	松本 てる代	三重県	112	110	222
32	中島 幸子	千葉県	109	113	222
33	久米 寿子	オホーツク	109	113	222
34	兵藤 優子	後志	105	117	222
35	吉永 安子	千葉県	102	120	222
36	石倉 スエ子	上川	113	110	223
37	長谷川 礼子	札幌市	110	113	223
38	佐藤 紀子	石狩	109	114	223
39	大橋 紀子	後志	115	109	224
40	樋口 美喜	道南	113	111	224
41	星野 ひさ子	石狩	106	118	224
42	本間 仁子	石狩	115	110	225
43	山田 幸子	石狩	106	119	225
44	梅木 祐子	空知	114	112	226
45	山岸 花子	十勝	113	114	227
46	松本 美智子	日高	112	116	228
47	松本 江ま	富山県	111	118	229
48	馬場 幸子	釧路市	117	113	230
49	佐藤 雅子	青森県	116	114	230
50	中田 紀子	宗谷	118	113	231
51	坂本 扶美子	釧路市	113	119	232
52	辻 雪子	千葉県	113	119	232
53	中島 奈都子	後志	110	122	232
54	松野 カツ枝	群馬県	119	114	233
55	小林 春子	札幌市	112	121	233
56	奥山 由美子	日高	119	115	234
57	木村 恵津子	群馬県	111	126	237
58	佐藤 悦子	青森県	120	118	238
59	山下 紀子	富山県	118	121	239
60	平野 たよ子	三重県	114	125	239
61	舘 順子	栃木県	119	122	241
62	石神 フヨ子	宗谷	119	122	241
63	高野 良子	熊本県	114	127	241
64	西村 房栄	石川県	119	124	243
65	小嶋 美穂子	南九州	123	121	244
66	中野 勝子	青森県	119	127	246
67	島田 和子	群馬県	120	130	250
68	仲山 マリ	栃木県	125	126	251
69	立山 涼子	南九州	118	133	251
70	堀越 マチ子	熊本県	123	129	252
71	北 美穂子	石川県	120	137	257
72	連地 良江	石川県	128	130	258
73	村上 レイ子	熊本県	128	143	271

チャンピオンシップ大会 個人の部 【男性】 72H

順位	氏名	所属	1日目	2日目	スコア
優勝	塩谷 忠司	道南	100	94	194
準優勝	萩 史之	十勝	99	97	196
3	今野 貞光	札幌市	94	104	198
4	林 真雄	札内	99	102	201
5	上田 朋幸	札幌市	101	101	202
6	太田 昌亨	空知	105	98	203
7	小寺 昌一	富山県	105	99	204
8	山下 博	札幌市	101	103	204
9	下川部 慶吉	道南	101	103	204
10	室谷 明雄	十勝	99	105	204
11	山本 秀輝	胆振	96	108	204
12	赤谷 良文	胆振	103	102	205
13	竹中 政男	空知	103	102	205
14	宮尾 正信	胆振	101	104	205
15	長田 昭洋	石狩	98	107	205
16	阿部 正則	札幌市	94	111	205
17	生田 貞夫	上川	102	104	206
18	鼻出 和男	オホーツク	100	106	206
19	上村 俊昭	石狩	99	107	206
20	宮道 守	上川	105	102	207
21	山西 賢一	石狩	100	107	207
22	野中 勝幸	道央	102	106	208
23	大嶋 不二夫	胆谷	106	103	209
24	河原 英昭	宗谷	103	106	209
25	中野 宏秋	空知	103	106	209
26	平 紀昭	釧路市	103	106	209
27	花田 一夫	オホーツク	97	112	209
28	渡辺 繁明	道央	106	104	210
29	坂本 正義	釧路市	103	107	210
30	竹内 幸男	根室	102	108	210
31	村上 真一	札幌市	100	110	210
32	松原 茂夫	上川	105	106	211
33	白井 治夫	上川	105	106	211
34	田中 茂実	札幌市	105	106	211
35	太細 周一	札幌市	103	108	211
36	泉 秀男	札幌市	102	109	211
37	佐々木 和弘	後志	109	103	212
38	義晴	札幌市	106	106	212
39	久田 豊治	宗谷	105	107	212
40	小川 邦雄	日高	103	109	212
41	寺崎 敏男	石狩	102	110	212
42	若松 泰樹	釧路市	107	106	213
43	小広川 雅市	札幌市	102	111	213
44	小森 直樹	十勝	115	99	214
45	三浦 昇	空知	112	102	214
46	妻島 誠一	札幌市	108	106	214
47	栗山 英二	空知	105	109	214
48	橋元 孝	札幌市	105	109	214
49	西村 健一	札幌市	104	110	214
50	武田 和治	空知	104	110	214
51	伊藤 亮	青森県	107	108	215
52	潮屋 逸男	道央	102	113	215
53	青柳 美雄	空知	107	108	215
54	村津 寿	札幌市	105	111	216
55	中田 憲和	宗谷	105	111	216
56	山下 洋司	石川県	104	112	216
57	黒田 英雄	石狩	108	109	217
58	小坂 昌宣	空知	106	111	217
59	吉田 圭一	オホーツク	111	108	219
60	黒田 亮	道南	111	108	219
61	松本 正美	オホーツク	111	108	219
62	金子 金蔵	石狩	109	110	219
63	夏堀 昭二	札幌市	106	113	219
64	東 征悦	青森県	113	107	220
65	吉井 利悦	石狩	112	108	220
66	島 宗義	富山県	112	108	220
67	佐々木 勝彦	空知	111	109	220
68	本間 博	後志	108	112	220
69	平尾 彰彦	根室	117	104	221
70	松下 栄	空知	109	112	221
71	沖野 元治	空知	109	112	221
72	梶谷 幸一	富山県	116	106	222
73	北 外茂男	石川県	111	111	222
74	落合 孝徳	石狩	111	111	222
75	斎藤 恒實	根室	109	113	222
76	立山 重盛	南九州	107	115	222
77	菅原 良克	後志	115	108	223
78	宮崎 正之	札幌市	109	114	223
79	渡辺 高次	札幌市	108	115	223
80	磯貝 勝利	日高	107	116	223
81	末木 純人	千葉県	112	112	224
82	西森 豊勝	石狩	106	118	224
83	岡 博	三重県	113	112	225
84	沢目 武人	青森県	118	108	226
85	西村				



全成績表

交流大会 個人の部 【女性】		72H	
順位	氏名	市町村	都道府県
優勝	堀内由紀子	帯広市	北海道
準優勝	清水友子	札幌市	北海道
3	館岡京子	札幌市	北海道
4	松本春美	札幌市	北海道
5	小林正子	札幌市	北海道
6	斉藤清乃	札幌市	北海道
7	安達康子	札幌市	北海道
8	山本絹代	札幌市	北海道
9	大内裕美	札幌市	北海道
10	下川部早苗	厚沢部町	北海道
11	能井智恵子	札幌市	北海道
12	高松禮子	札幌市	北海道
13	大橋寿子	上富良野町	北海道
14	中村美保子	江別市	北海道
15	佐藤孝子	札幌市	北海道
16	竹森登美子	江別市	北海道
17	上野恭子	札幌市	北海道
18	斉藤美紀	苫小牧市	北海道
19	東木千鶴子	札幌市	北海道
20	石森涼子	帯広市	北海道
21	松田三江	旭川市	北海道
22	村山恵美子	札幌市	北海道
23	神谷恵子	札幌市	北海道
24	梶原陽子	札幌市	北海道
25	藤田恵子	札幌市	北海道
26	北村秀子	札幌市	北海道
27	下山はるみ	札幌市	北海道
28	工藤重子	札幌市	北海道
29	工藤陽子	札幌市	北海道
30	大江富子	札幌市	北海道
31	生田レイ子	札幌市	北海道
32	田中あつ子	札幌市	北海道
33	柿崎清子	苫小牧市	北海道
34	國廣秀子	札幌市	北海道
35	西村恵津子	札幌市	北海道
36	原田明美	札幌市	北海道
37	岡本カツヨ	札幌市	北海道
38	清治久留美	札幌市	北海道
39	中山多恵子	室蘭市	北海道
40	村田祐見子	網走市	北海道
41	石黒眞紀子	札幌市	北海道
42	塩谷久美子	函館市	北海道
43	田邊照子	札幌市	北海道
44	千田琴美	札幌市	北海道
45	松阪八重子	札幌市	北海道
46	中井曜子	江太市	北海道
47	広町かね	札幌市	北海道
48	村上ミサ子	札幌市	北海道
49	杉本京子	札幌市	北海道
50	太細満子	札幌市	北海道
51	中島律子	札幌市	北海道
52	村田弘美	札幌市	北海道
53	西根由美子	札幌市	北海道
54	山崎さよ子	札幌市	北海道
55	中村淳子	室蘭市	北海道
56	藤原茂子	江別市	北海道
57	岩本恵子	札幌市	北海道
58	種田由利子	札幌市	北海道
59	大倉瑠璃子	札幌市	北海道
60	飯沢美智子	札幌市	北海道
61	山橋崇子	札幌市	北海道
62	森みちえ	札幌市	北海道
63	小林昌子	立高町	富山県
64	中木紀子	富山町	富山県
65	森順子	湧別町	北海道
66	西田美幸	千歳市	北海道
67	小寺かずよ	富山町	富山県
68	前田笑美子	小松市	石川県
69	村上春美	札幌市	北海道

交流大会 個人の部 【男性】		72H	
順位	氏名	市町村	都道府県
72	菊地身修	函館市	北海道
73	寺尾英人	市町	北海道
74	北沢敏秀	当別町	北海道
75	信太久	別所町	北海道
76	平田豊廣	栗小樽市	北海道
77	佐々木茂	小恵庭市	北海道
78	新鞍正孝	滑川市	富山県
79	石黒修	札幌市	北海道
80	松岡勲	苫小牧市	北海道
81	新居純司	札幌市	北海道
82	藤田奉文	札幌市	北海道
83	鶴谷壽男	札幌市	北海道
84	川村欣三	函館市	北海道
85	山崎輝一	富山町	富山県
86	森政一	札幌市	北海道
87	高松弘毅	札幌市	北海道
88	安藤建	札幌市	北海道
89	織田秀樹	札幌市	北海道
90	谷内豊	富山町	富山県
91	酒井秀幸	札幌市	北海道
92	中村健次	江別市	北海道
93	宮野文雄	札幌市	北海道
94	村上卓	札幌市	北海道
95	阿部信弘	札幌市	北海道
96	中山行雄	室蘭市	北海道
97	高越康市	岩見沢市	北海道
98	金子直人	札幌市	北海道
99	及川寛	札幌市	北海道
100	山田實	江別市	北海道
101	高橋浩	札幌市	北海道
102	日下悦洋	札幌市	北海道
103	藤本仁志	札幌市	北海道
104	羽田野文生	札幌市	北海道
105	中田昭信	栗山町	北海道
106	神谷正	札幌市	北海道
107	佐藤健司	旭川市	北海道
108	鈴木泰夫	射水市	富山県
109	林田昭夫	札幌市	北海道
110	関井英史	札幌市	北海道
111	村田哲雄	網走市	北海道
112	川村勝宏	札幌市	北海道
113	樋口謙二	函館市	北海道
114	舟瀬勲	富山町	富山県
115	杉本勝一	富山町	富山県
116	石川薫	札幌市	北海道
117	寺井清弘	加賀市	石川県
118	今田捨男	札幌市	北海道
119	関川隆	黒松内町	北海道
120	佐藤満昭	札幌市	北海道
121	丸山勝良	苫小牧市	北海道
122	藤田征二	札幌市	北海道
123	高田功一	札幌市	北海道
124	安彦季典	札幌市	北海道
125	楠勝栄	札幌市	北海道
126	工藤美智雄	岩見沢市	北海道
127	土師優	札幌市	北海道
128	中井洋一	江別市	北海道
129	加治広司	射水市	富山県
130	菅野重雄	札幌市	北海道
131	山内孝尚	札幌市	北海道
132	相馬弘美	札幌市	北海道
133	桂下松治	札幌市	北海道
134	坂本勇治	札幌市	北海道
135	岩本信吉	札幌市	北海道
136	村田和幸	札幌市	北海道
137	福田又三	札幌市	北海道
138	吉田淳也	小松市	石川県
139	中木稔	高岡市	富山県
140	原田貞夫	王寺町	奈良県
141	下村善治	富山町	富山県
142	坊田四十二	小松市	石川県
143	山下富夫	金沢市	石川県
144	阿部桂二	札幌市	北海道
145	荻原博	札幌市	北海道

交流大会 個人の部 【男性】		72H	
順位	氏名	市町村	都道府県
優勝	橋口晴紀	千歳市	北海道
準優勝	工藤健二	札幌市	北海道
3	吉岡雅彦	上富良野町	北海道
4	手林健治	札幌市	北海道
5	三宅正弘	札幌市	北海道
6	傳法幸男	江別市	北海道
7	伊藤満	鹿追町	北海道
8	佐藤守男	札幌市	北海道
9	堀内名場	帯広市	北海道
10	名場紘	高岡市	富山県
11	千坂幸成	岩見沢市	北海道
12	刈屋創	札幌市	北海道
13	大谷健	江差町	北海道
14	生源寺不二夫	恵庭市	北海道
15	佐藤洋次	札幌市	北海道
16	清野勇二	札幌市	北海道
17	藤塚努	札幌市	北海道
18	井田彰	札幌市	北海道
19	近藤忠好	札幌市	北海道
20	吉野勇一	札幌市	北海道
21	大内昌生	札幌市	北海道
22	今井孝司	江別市	北海道
23	原田勝明	江別市	北海道
24	小畑裕孝	札幌市	北海道
25	濁沼照雄	札幌市	北海道
26	山下義明	札幌市	北海道
27	早坂裕	札幌市	北海道
28	福田臣男	札幌市	北海道
29	長澤美芳	札幌市	北海道
30	柿崎鉄夫	苫小牧市	北海道
31	竹森義之	江別市	北海道
32	尾原征一	札幌市	北海道
33	目々沢利朗	札幌市	北海道
34	吉井勝昭	江別市	北海道
35	森正美	湧別町	北海道
36	芦田耕治郎	札幌市	北海道
37	田中清治	札幌市	北海道
38	高橋利幸	岩見沢市	北海道
39	福岡秀也	札幌市	北海道
40	大倉幸雄	札幌市	北海道
41	山本浩	札幌市	北海道
42	金崎富夫	札幌市	北海道
43	佐藤秋人	札幌市	北海道
44	中村利男	室蘭市	北海道
45	村木光雄	札幌市	北海道
46	岡本英史	札幌市	北海道
47	栗栖昭裕	札幌市	北海道
48	鈴木慶隆	上ノ国町	北海道
49	江村輝夫	札幌市	北海道
50	嶋利男	札幌市	北海道
51	広野明	札幌市	北海道
52	秋田登寛	札幌市	北海道
53	西川正司	函館市	北海道
54	関清也	苫小牧市	北海道
55	秋元逸男	苫小牧市	北海道
56	大江征二	札幌市	北海道
57	中山高	高岡市	富山県
58	國廣昭壽	札幌市	北海道
59	鈴木弘充	旭川市	北海道
60	清治隆伸	江別市	北海道
61	森上忠晴	札幌市	北海道
62	北村秀典	札幌市	北海道
63	細谷誠市	札幌市	北海道
64	伊藤文雄	札幌市	北海道
65	川森英夫	札幌市	北海道
66	千田敏男	江別市	北海道
67	滝沢孝雄	札幌市	北海道
68	渡辺道雄	江別市	北海道
69	今村義博	札幌市	北海道
70	法土邦春	射水市	富山県
71	秋葉昌弘	帯広市	北海道

「ベストスコア賞」

パークゴルフ発祥の町、幕別町から大会の最小スコアの選手に特別賞が贈られました。

特別賞 ベストスコア賞 72H

順位	氏名	地区	スコア
男性	塩谷 恵司	北海道函館市 (道南連合会)	194
女性	菊地 和恵	北海道函館市 (道南連合会)	198

\*男女とも、チャンピオンシップ大会個人の部優勝者が最小スコアとなり獲得しました。



9/17-18

# 第16回PG東北交流大会 「ジュネスカップ」

〔秋田県東成瀬村 ジュネスカップPG場 280人〕

東北6連合会（青森・宮城・岩手・福島・山形・秋田）が  
大会を通じて絆深める

北欧の杜パークゴルフ協会

今野 富士夫さん記

第16回東北パークゴルフ交流大会が9月17、18日秋田県東成瀬村で開催。県南端で岩手、宮城県に接し栗駒国定公園に抱かれた、日本で「最も美しい村」の一つに認定されたところである。

ここジュネスカップゴルフ場に大震災で被災された県を含め六県から、大会に280名の選手が参加した。このゴルフ場は村で5ヶ年にわたって整備し完成をしている。今各地からの愛好者で大変賑わっており、また地域の学校教育活動や村民の健康づくりの場となっている。

大会前日から天候が心配され、初日には県内に大雨警報、中央部では川が氾濫し避難勧告がでるような状況にあった。しかし大会初日（開会式・交流会など）もほとんど影響はなく2日目も雨具はいらなかった。きっとこれは村に伝えられて

いる、仙人様のご加護だったに違いない。午後5時から村民体育館で開会式と交流会開催。これに先立って、アトラクションとして地元の将来を担う、幼、小、中、高校生等による「成瀬仙人太鼓」「成瀬仙人響」が披露された。被災地県や他県選手への力強い素晴らしい激励のエー

ルだった。

開会式では大会会長の村長さんからの歓迎の挨拶、そして選手宣誓。交流会では次期開催地山形県飯豊町が紹介される。次に乾杯して懇親会。テーブルの上には、郷土色いっぱい料理だった。村の特産物、山菜等を食材にしたとても美味しいものでした。最後にお楽しみ抽選会となり万歳三唱して明日の健闘を誓い

終了。2日目はゴルフ場で競技開始式。委員長の競技上の諸注意の後、各コースからの合図で一斉のスタートとなる。時折太陽が顔を出し時々爽やかな風が吹き最高の大会日和になる。素晴らしく整備されたコース、恵まれた自然の中で選手達は、ナイスショット、ホールインワンに歓声をあげ交流を深めながらプレーが続けられた。

午後2時過ぎに競技が終了しスコアの結果がでて閉会式となる。競技委員長か



ら成績発表された。男子の部では選手宣誓した、地元の佐々木選手が優勝しジュネスカップに大きな花を咲かせた。又宮城、岩手、福島の選手が多数入賞し大健闘だった。

閉会式場周辺には沢山の樹木が植えられて、間もなく紅葉シーズンを迎えるようとして木々は薄化粧をしていた。その中にナナカマドの実が燃えるように鮮やかに、真っ赤な実をつけていた。村、自治会、各協会、実行委員会、各連盟等一体となって大会を成功させたシンボルのよう見え印象的であった。

「がんばろう東北、スポーツの力で元気に」をスローガンのもと開催された「ジュネスカップ」に感動し忘れられぬ素晴らしい思い出になった。

【男子の部】 36H	【女子の部】 36H
① 佐々木正利 (秋田県東成瀬村) 102	① 田沢サツ子 (岩手県軽米町) 109
② 池部 和彦 (秋田県由利本荘市) 103	② 川村 玲子 (宮城県美里町) 112
③ 和泉 敏雄 (宮城県大衡村) 103	③ 村上美矢子 (岩手県九戸村) 113
④ 三輪 銚一 (秋田県横手市) 104	④ 沢内富美子 (青森県七戸町) 113
⑤ 舘 勝男 (岩手県洋野町) 104	⑤ 佐々木ユリ子 (宮城県美里町) 113
⑥ 酒井 博 (宮城県大郷町) 104	⑥ 遠藤あき子 (宮城県美里町) 114
⑦ 沢 光雄 (青森県十和田市) 104	⑦ 高橋 泉 (岩手県洋野町) 114
⑧ 神田 武美 (岩手県奥州市) 105	⑧ 鈴木 ちう (山形県長井市) 114
⑨ 遠藤 利文 (宮城県美里町) 105	⑨ 長畑 かよ (青森県十和田市) 114
⑩ 佐藤 順治 (秋田県湯沢市) 105	⑩ 鹿山恵美子 (宮城県東松島市) 115

【男女の部】 36H	【男男の部】 36H
① 長木 秀雄 (石川県)——104 長木百合子	① 甲谷 政二 (富山県)——106 甲谷 光雄
② 荒木 宗直 (富山県)——104 田町 律子	② 黒川 甚幸 (富山県)——106 加治 広司
③ 藤塚 博 (富山県)——106 藤塚美代子	③ 松倉 竹志 (富山県)——106 加藤 達夫
④ 松川 健治 (石川県)——106 松川 鈴子	④ 坊田四十二 (石川県)——107 中 佳則
⑤ 鎌仲 一雄 (富山県)——107 前沢 永世	⑤ 佐竹 純郎 (富山県)——108 村瀬 克幸

**第7回 カップ北陸 (ペア大会)**  
8/21  
〈石川県志賀町 いこいの村能登半島PG場 164組328人〉



石川県、富山県の  
相互開催、ペア大会

【男子の部】 36H	【女子の部】 36H
① 古東 和弘 (石狩) — 100	① 菊池 朋子 (後志) — 108
② 沖田 文勝 (胆振) — 103	② 小川 規子 (後志) — 108
③ 及川 孝輝 (日高) — 103	③ 村上 昭子 (日高) — 108
④ 上山 満 (空知) — 103	④ 佐藤 時枝 (日高) — 109
⑤ 関川 隆 (後志) — 104	⑤ 本間 恵子 (日高) — 109
⑥ 田嶋 春光 (日高) — 104	⑥ 工藤みき子 (胆振) — 110
⑦ 酒井 強志 (日高) — 104	⑦ 館小路靖子 (道南) — 110
⑧ 大塚 俊雄 (胆振) — 105	⑧ 岡野 玲子 (日高) — 112
⑨ 山道 賢一 (石狩) — 105	⑨ 吉田真理子 (日高) — 112
⑩ 伊藤 正文 (日高) — 105	⑩ 川口 晴美 (石狩) — 112

## 第16回南北海道PG大会

8/28 IN新ひだか町・新冠町

〈北海道新ひだか町 静内川右岸緑地公園PG場・新冠町 ヒルズパークPG場 447人〉

道内8連合会 (札幌・道央・石狩・道南・空知・胆振・後志・日高) が一堂に会し交流



## 全国各地から予選を突破し、選り抜かれた611人の選手達の熱い戦い

【男子の部】 36H	【女子の部】 36H
① 萩 史之 (北海道帯広市) 208	① 堀内由紀子 (北海道帯広市) 224
② 吉田 哲二 (北海道士幌町) 211	② 谷保 厚子 (北海道帯広市) 226
③ 鳥本 伸一 (北海道士幌町) 216	③ 山本 妙子 (北海道岩見沢市) 227
④ 泉 隆 (北海道札幌市) 217	④ 佐々木トミ子 (北海道士幌町) 229
⑤ 川瀬 仁 (北海道旭川市) 217	⑤ 阿部 芳子 (北海道栗山町) 230
⑥ 宮尾 正信 (北海道苫小牧市) 218	
⑦ 松下 和弘 (兵庫県) — 220	
⑧ 田中 勇 (北海道士幌町) 221	
⑨ 松田 守 (北海道森町) 221	
⑩ 横道 和夫 (北海道帯広市) 221	



## 第17回JALカップ全日本PG選手権大会

9/10-11

〈北海道雨竜町いさき元気PG場・北竜町ひまわりPG場 611人〉



全国各連合会より選出された611人が熱戦を繰り広げました。開会式が始まった時には雨が降りましたが、その後雨も上がり、2日間無事終わることができました。

大会初日のプレーの後、親睦パーティーが雨竜町改善センターで行われ、生ビール、焼きとり等を食べながら、選手間同士の親睦・交流を深めました。

又、大会最終日には男子の部が雨竜町PG場にて行われ多くのギャラリーが詰めかけ、盛会に終わりました。〔佐々木勝彦空知連合会事務局長より〕



## 第10回ミズノカップPG選手権大会

10/8-9

〈富山県射水市 小杉PGクラブ 218人〉

節目の第10回大会を迎え、218人が熱戦!



本州のパークゴルフ先進地富山県で開かれている選手権は今年第10回を迎えた。好天に恵まれた大会当日、各地から集った精鋭たちが激戦を繰り広げた。男子の部ではプレーオフで決着となり北海道から参戦した萩さんが優勝、女子は井戸さんが3年ぶりに優勝を成し遂げた。



【男子の部】 72H	【女子の部】 72H
① 萩 史之 (北海道帯広市) 208	① 井戸美千代 (富山県射水市) 212
② 山崎 輝一 (富山県富山市) 208	② 大坪 優美 (富山県射水市) 214
③ 大友 一男 (富山県富山市) 210	③ 大友きくえ (富山県富山市) 218
④ 小寺 昌一 (富山県富山市) 213	④ 水野ふさ子 (富山県滑川市) 219
⑤ 名場 紘 (富山県高岡市) 213	⑤ 高浪 邦子 (富山県射水市) 220
⑥ 磯部 和也 (北海道白糠町) 213	⑥ 山下 紀子 (富山県射水市) 224
⑦ 岩黒 祐弘 (富山県射水市) 214	⑦ 三箇美那子 (富山県射水市) 224
⑧ 中山 盈 (富山県高岡市) 214	⑧ 中島 幸子 (千葉県船橋市) 225
⑨ 谷内 豊 (富山県富山市) 214	⑨ 伊東 京子 (富山県上市町) 225
⑩ 前田 正一 (富山県射水市) 215	⑩ 森口 待子 (富山県富山市) 225

# 各地の大会結果

## ▼東広島市PG協会8月度月例大会

●8月9日

●福富PG場（広島県東広島市）・36H  
●119人

○：大会参加者が偶然にも来場一万人目となり記念セレモニーが催された。

〔阿部良夫通信員より報告〕

【男子の部】①高橋尉人（東広島市）101②村雲博正（広島市）102③毛利照明（東広島市）103

【女子の部】

①高賀順子（三次市）109  
②山田里江（三次市）109  
③柴田昭子（東広島市）110



## ▼第9回関東・東北PG交流大会

●8月21日

●ふれあいの森公園PG場（宮城県加美町）・36H  
●374人

【男子の部】①秋山光公（大衡村）95②吉田計次（加美町）96③山口恵三（東松島市）97

【女子の部】①中島幸子（千葉県船橋市）103②佐々木のぶ子（涌谷町）103③猪股あき子（加美町）105

## ▼第8回胆振連合会長杯交流大会

●8月24日

●洞爺さくらPG場（北海道洞爺湖町）・36H  
●197人

○：この大会は12協会が持ち回りで実施し、地域の特色を出しながら実施される大会である。今年の大会は洞爺湖町PG協会が主管し、公認コース「さくらパークゴルフ場」コースを会場にして199名が参加し盛大に行われた。

野澤武夫連合会長の挨拶「12協会の会員が一同に集まり、交流大会を開催することを大変有意義なことと感激をしています。この大会に向け芝の管理も充分で、皆さんの善戦を期待しています」と歓迎の挨拶をした。大会後には、飛び賞やラッキー賞が参加者全員に景品として配られて天気にも恵まれ気持ちよい晴天の下、参加者は大変満足した一日であった。また東日本大震災義援金募金も行われ、沢山の浄財が集まった。



〔柿崎鉄夫通信員より報告〕

【男子の部】①大塚俊雄（登別）92②清水春男（洞爺）95③徳山孝雄（早来）96

【女子の部】①松芳フミ子（白老）100②斉藤美紀（苫小牧）101③近藤幸子（白老）102

## ▼第14回日高西部ブロックPG大会

1 N日高

●9月4日

●日高沙流川PG場（北海道日高町）・36H  
●94人

【男子の部】①木田和雄（平取）99②菊池忠雄（門別）102③田嶋春光（静内）102

【女子の部】①吉田真理子（静内）104②吉岡由美子（静内）105③田嶋百合子（静内）107

## ▼全日本オープンPG in さくらべつ

●9月4日

●更別村どんぐり公園PG場（北海道更別村）・54H  
●216人

【男子の部】①室谷明雄（清水町）147②小原恵二（鹿追町）148③小森直樹（音更町）149

【女子の部】①堀内由紀子（帯広市）156②高橋律子（帯広市）158③斉藤劔子（池田町）158

## ▼第7回福島民友新聞社杯

PG福島県選手権大会

●9月4日

●相馬光陽PG場（福島県相馬市）・54H  
●234人

○：絆を強めて、パークゴルフで大震災から立ち上がろうをスローガンに約240名の選手が震災を忘れて元気いっぱいプレーできました。

【男子の部】①荒四八（相馬市）132  
②佐藤富夫（原町）132③細川幸次（福島市）134  
【女子の部】①稲葉昌子（相馬市）134②竹村益子（浪江町）141③上遠野クニ子（相馬市）142

## ▼第6回埼玉県PG大会

●9月10日

●サイボクPG場（埼玉県日高市）・36H  
●144人

【男子の部】①服部哲也（日高）102  
②味田俊雄（日高）103③小林晴夫（日高）105

【女子の部】①高橋友子（日高）100  
②丸山千恵（日高）108③小松佐依子（日高）109



▼第9回秋田県民PG交流大会

●9月11日

●八塩PG場(秋田県由利本荘市東由利)・36H

●256人

【男子の部】①加藤清一(由利本荘市) 99 ②黒川光男(美里町) 101 ③天童孝志郎(湯沢市) 102

【女子の部】①牧野ノリ子(由利本荘市) 101 ②中村保子(由利本荘市) 106 ③安部ひでみ(由利本荘市) 107

▼平成23年度対馬グランドホテル杯PG大会

●9月11日

●対馬市PG場(長崎県対馬市)・36H 85人

【団体の部】①つしまやまねこ408 ②茶屋町クラブ415 ※4名の合計打数

【男子の部】①神宮吉幸(対馬市) 91 ②三木美邦(対馬市) 95 ③国分浩幸(対馬市) 96

【女子の部】①網代智子(対馬市) 106 ②朝鍋恵美子(対馬市) 106 ③早田順子(対馬市) 107

▼第15回しいがしカップオープン大会

●9月17日

●開成水辺スポーツ公園PG場(神奈川県開成町)・36H

●267人

【男子の部】①大原克美(神奈川) 100 ②小倉喜志男(神奈川) 101 ③加藤国重(神奈川) 101

【女子の部】①中島幸子(千葉) 101

②佐藤フミ(岩手) 107 ③松下ちづ子(神奈川) 107  
〔諏訪部力通信員より報告〕



▼2011スーパースポーツゼビオカップPG道南大会

●9月23日

●函館陣川温泉PG場(北海道函館市)・36H 94人

○:9月23日 さわやかな青空の下、函館陣川温泉PG場の新コースで行われました。道南の長万部・福島・木古内・厚沢部・上磯・七飯など各地区からの参加がありました。



〔佐川敏治通信員より報告〕

【男子の部】①成田弘(函館) 99 ②塩谷恵司(函館) 100 ③東谷信一(函館) 101 ④吉田孝康(函館) 101 ⑤吉田博行(福島) 101

【女子の部】①菊地和恵(函館) 98 ②松岡京子(函館) 107 ③齋藤克子(木古内) 107 ④戸田久美子(函館) 107 ⑤川村絹枝(上磯) 109

▼第3回中井カップ

●9月24日

●中井中央公園PG場(神奈川県中井町)・36H 158名

○:さわやかな秋晴れに恵まれ西湘地方の各協会から158人が選出され熱戦を繰り広げました。コースは普段より難しく設定され苦しみながらも好プレーが続出しました。入賞は5位までプレーオフのため男女合わせ15名のプレーオフとなり大変盛り上がり、楽しい一日になりました。〔諏訪部力通信員より報告〕

【男子の部】①加藤国重98 ②倉橋三治101 ③島田昭義101

【女子の部】①峯尾美知子102 ②北村秀子112 ③高橋ヒロ子112

▼2011全十勝PG選手権大会

●10月2日

●十勝川水系河川緑地(親水)コース(北海道帯広市)・36H 190人

【男子の部】①三井昭洋(清水) 93 ②加藤敬一(池田) 93 ③太田政由(帯広) 93

【女子の部】①小笠原トシ子(足寄) 95 ②田村歌子(清水) 97 ③渡辺初子(本別) 97 ※同スコアはプレーオフ

▼第14回連合会選手権(石狩地区PG協会連合会秋季大会)

●10月2日

●石狩市PGJ茨戸コース(北海道石狩市)・36H 288人

【男子の部A組】①濱田翼雄(石狩) 97 ②小高住次(北広島) 99 ③吉井勝昭(江別) 99

【女子の部A組】①長谷川京子(石狩) 95 ②紙谷みちる(江別) 100 ③吉田秀美(江別) 102

【男子の部B組】①古東和弘(江別) 102 ②岡崎義勝(石狩) 103 ③牧野克章(石狩) 106

【女子の部B組】①石岡洋子(石狩) 108 ②黒崎敏子(江別) 109 ③南雲操(当別) 111



▼広島市P G協会秋季会長杯

P G大会

●10月3日

●広島市瀬野川公園P G場（広島県広島市）・36 H

●127人

○：春と秋に行われる会長杯、当日は好天に恵まれ好スコアもできました。プレー中、パークの快音、楽しそうな笑い声がきかれ、太陽の光をいっぱい受けながら、会員相互の親睦を深めることができた素晴らしい大会となりました。

〔楠木美智子通信員より〕

【男子の部】①生田敏彦（広島市）93②

小田原辰蔵（熊野町）95③石井武之（広島市）97

【女子の部】①柳樂幸枝（広島市）10

②小宇羅美智枝（広島市）105③村上イワエ（広島市）106



▼日中P G姉妹提携記念大会・北海道知事杯・北海道議会議長杯

●10月5日

●木のサイロP G場（北海道安平町）・36 H

●113人

【男子の部】①渡辺耕三（千歳市）93②岩見利一（苫小牧市）95③坂井政幸（苫小牧）96

【女子の部】①高橋加代子（千歳市）99

②佐藤チイ子（恵庭市）100③工藤みき子（苫小牧市）103



『各地の大会結果のコーナー』について  
当広報紙へ大会情報を掲載希望の場合、  
「ニュース掲載希望」と明記の上、ご投稿ください。紙面の都合があった場合、希望者を優先して掲載させていただきます。

# ねんりんピック2011熊本 協賛イベント 「PG交流大会in熊本」開催

平成23年9月25日・長陽PG場（熊本県南阿蘇村）



9月25日秋晴れのもと阿蘇高原（南阿蘇村）長陽PG場を舞台に、県内外より259名の選手が集い、「パークゴルフ交流大会in熊本」が開催されました。

セレモニーには熊本市・城南町より「火の君太鼓」の演奏、また「ねんりんピックキャラバン隊」の応援で大会が盛り上がりました。大会は終日、PG仲間の交流と親睦の輪が広がり、笑顔の絶えない楽しい1日となりました。



成績はやはり地元の選手の活躍が目立ち、男女共に県内の選手の優勝でした。大会後の県外からの選手の感想を聞くと「とっても楽しかった」「さわやかな阿蘇高原を満喫しました」「こんな大会をまたやって欲しい」などなど好評いただきました。生涯スポーツとしての「楽しさの共有」のキーワードを実感できた大会でした。

〔外輝明連合会事務局長より報告〕

大会結果は次の通り【男子の部】①村上銀司（長陽）98②宮村憲一（長陽）98③山本利夫（長陽）99【女子の部】①田代エツ（熊本）98②野口紀子（長陽）100③長野時子（長陽）103

おおくまパークゴルフ協会

2011大熊町民 絆 パークゴルフ大会を開催  
～ふるさとの復興に思いを馳せて、半年ぶりに再会～

開催日 平成23年9月9日(金)

開催場所 北塩原グランデコパークゴルフ場



3月11日は、当おおくまパークゴルフ協会3月月例会を、同町パークゴルフ場で開催、協会員が主体で行いました。午前中に終わり昼食後解散しました。忘れもしない午後2時46分、東日本大震災、原発事故が occurred しました。

あの日から半年がすぎました。協会員はもとより他町民も、東京、神奈川、埼玉、群馬、長野、新潟、茨城、山形、宮城、秋田と各県へバラバラになりました。

今回、ふるさとの復興に思いをさせ「絆」パークゴルフ大会を、町、そして当協会が計画をしたところ、予想以上の参加者数でした。

半年ぶりの再会を喜び合い、一打、一打に思いを込めルール・マナーを確認しつつ、歓喜が響いていました。競技終了後は、食事中の歓談、表彰式では各賞に全員が盛り上がりを見せていました。

今回の大会を機に、それぞれの地域の仲間と共にパークゴルフを続けて行きたいと思っております。

福島県おおくまパークゴルフ協会  
事務局長 青山 六郎さんよりおたより



## 石川県から

## 石川県パークゴルフ協会連合会の社会貢献事業

2年目を迎えた「エコキャップ回収運動」、ますます盛り上がり、初年度を大きく上回る貢献ができました。

平成23年1月～6月（前期分として納入）は71,600個（179kg）（初年度・1年間 65,200個）の回収できました。この数量は、ポリオワクチン 90名分（800個で一人分）、CO2削減 564kg（400個で3.15kg）に該当します。この成果を大会開会式に報告し、更なる協力を求めました。※尚、今年度は、全国からの収集分（売上金）を、未曾有の災害を受けられた被災地の皆様に義援金としてお届けすることになりました。〔（NPO）法人 エコキャップ推進協会（横浜市）〕  
『全国各連合会の皆さんでもエコキャップ回収運動に協力されませんか？』  
〔滝本光紀通信員より報告〕



キャップ  
納入時

連合会の呼びかけにより地区協会、連合会大会に参加の際、各自が持ち寄り収集したものです。大会参加意欲の一助に繋がっているようです。

## 北海道函館市から パークゴルフ愛好者待望の第10回『函館市民町会交流パークゴルフ大会』開催

8月28日、函館「すすらの丘公園PG場」にて行われました。参加は「町会チーム」が19チーム、「協会チーム」が9チームの140名（参加資格は同一町会及び隣接町会の男女5名でチームを編成すること）。

チームによっては、代表選びの予選会を行った町会がある半面人集めに苦労した町会もあったようだ。当日は快晴で早朝より日差しが強く暑さとの戦いでもあるラウンドになったが、わが町の名譽を背負うプレッシャーを感じながらも真剣な眼差しでパークゴルフ仲間との親睦を大切に緊張の中にも和やかな雰囲気で一息懸命ラウンドをしていました。今回、参加者の最高年齢が86歳で、他にも80歳代が4名の参加があり全体では45%が70歳以上と元氣なシニアパークを全開させてプレイを楽しんでいました。

〔佐治敏治通信員より報告〕



## 福島県から

## “絆深めて、大震災から立ち上がろう 元氣をここから発信” 「ふくしまスポーツフェスタ」に16協会から340名の会員が出場

東日本大震災と原発事故により、開催が危ぶまれていた「ふくしまスポーツフェスタ2011（兼第31回福島県レクリエーション大会）PG大会は、県レク協総会、等で開催をめくり議論され「こんな時だからこそ、元氣を出そう。」を合い言葉にメイン開催地を「福島市」として9月10日開催しました。PG大会は、240人の予定人数を大幅に上回り急きょ1日開催から2日間の開催に変更、初日は地元福島市協会（参加者110名）が競技して、翌日は他協会参加者（230名）がプレーしました。成績は両日分を照合しました。開会式では渡邊県連合会長があいさつ、続いて（財）県都市公園・緑化協会秋元理事長から「パークゴルフは、健康増進に役立つスポーツだ。地域の垣根を越えて交流を深めて欲しい」との祝辞をいただきました。残暑が厳しい中、会場設営等課題もありましたが、大震災と先が全く見えない原発事故に対してPG会員が「元氣を取り戻すために先頭に立つ」ことを参加者一同心に誓った一日でありました。  
〔遠藤俱彦通信員より報告〕

### 【男子の部】

①萩原俊明（南相馬市）103②古内君夫（なみえ）104③後藤寛（相馬市）106

### 【女子の部】

①中野静枝（かしま）109②志賀茂子（相馬市）111③菅原幸子（おおくま）112





## 〈ゴルフ用語の語源②「ピン」〉

—旗竿をなぜ「ピン（針）」と言うのか？—

「ピン」とは“針”のことですが、なぜホールを示すために立てられている旗竿を「ピン」とよぶのでしょうか？昔のゴルフコースは距離も短かったため、カップの位置を示すのは小枝などで間に合っていました。コースの距離が伸びるにつれて、遠くからでも見えやすくするために、長い旗竿に布製のフラッグをつけるようになったそうです。  
(『スポーツの大疑問』PHP文庫)

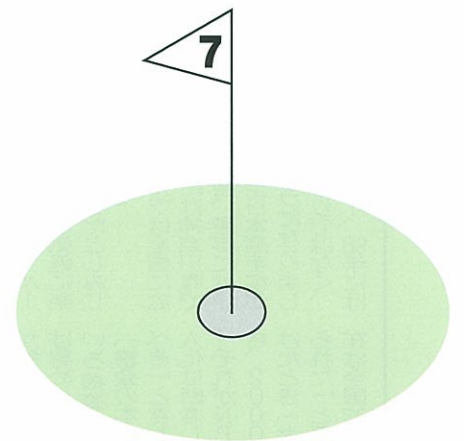
### 1 布製からウィッカー（柳）で編んだカゴ（バスケット）へ

ゴルフ発祥の地、スコットランド海岸地帯は風が強く、布製のフラッグは風雨にさらされてすぐボロボロになることから、19世紀末になると、布の代わりに柳の枝で編んだ小さなカゴ（バスケット）を竿の先につけ、さらに鮮やか色に塗り分けて、遠くからでも良く見えるようにしたのだそうです。

### 2 「ウィッカー・バスケット」が女性の「ハット・ピン」に見えたのが語源

この「ウィッカー・バスケット」がまるで、当時流行していた女性の「ハット・ピン」（帽子を髪に留めるピン）に見えたことから、ホールを示す旗竿のことを「ピン」と呼ぶようになったのです。

※パークゴルフ愛好家のみなさん、これで何故旗竿のことを「ピン」と言うか、合点できたと思います。わたしにとっても、予想外のルーツを持つ言葉でした。

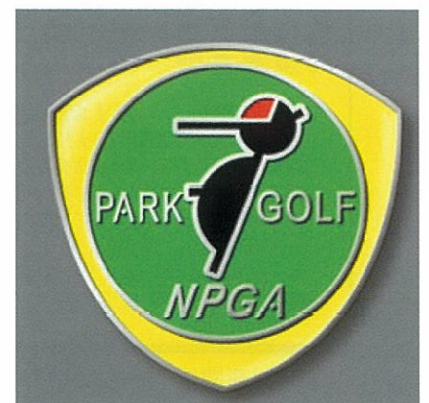


会員のみなさまへ

## NPGAオリジナルバッジは、いかがですか？

デザインを新たにしたピンバッジを販売しています。(NPGA会員限定販売)

- 会員頒布価格  
1個500円を10個単位でご注文ください。(価格は送料込み)
- 注文は、会員からのみ承ります。事務局でとりまとめの上、注文個数のほか、会員の登録番号、会員名、発注者氏名、電話番号を明記してハガキ、FAX、メールなど書面をお願いします。
- 代金については、品物が到着後、同封の払込票をご使用の上納入ください。
- 注文の申し込み先は、当協会事務局（最終ページにあて先を掲載）まで。



サイズ15×15mm

十勝毎日新聞社（本社・北海道帯広市）に掲載された「あの日あの時〜十勝ひと物語〜」を5回にわたり連載しています。

最終回  
連載⑤

NPO国際パーク  
ゴルフ協会理事長

前原 認さん

5

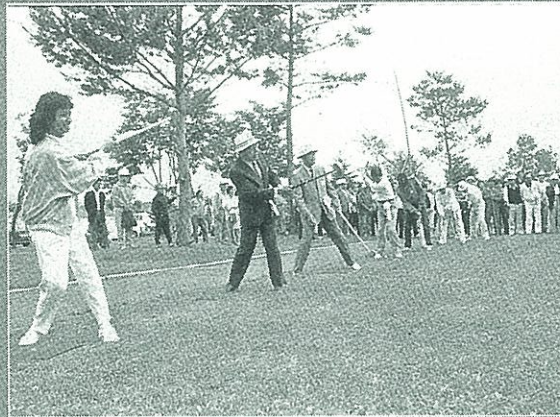
町内や管内規模の大会を重ねるうちにテレビでも紹介され、道内でパークゴルフが知られるようになりました。世界にパークゴルフを広げたいという夢が仲間を町協会が中心となって進め、87年8月22日に立ち上げられます。翌日、第1回国際大会が開かれました。国際協会の設立も大会開催も、話が上がってから半年ほどで実現しています。今考えると無茶苦茶ですが、誰もが熱く、心が一つになっていたと思います。

あの日あの時

～十勝ひと物語～

国際大会の開催前から全道でパークゴルフが広がり始め、横路孝弘道知事（当時、現衆院議長）に知事杯をお願いしました。地元選出の保格博夫道議（当時）に頑張ってもらい、国際協会設立の前日、横路知事が

留学生ら招き初の国際大会  
世界普及の夢へ心ひとつに



管内の留学生や英語講師ら大勢の外国人が参加し、華々しく開かれた第1回国際大会。始球式でボールを打つ選手ら

サイパン、オーストラリアでも親善大会が開かれ、海外にも広がっていきました。

このころ組織の充実、登録商標の管理などを理由に、法人化（社団法人）が協会の中で持ち上がりました。このとき私は教育長、協会では事務局長でした。書類を携え文部省（当時）に行きましたが、国内組織が原則で「国際」の名称では認められないなど、いろいろ指摘された揚げ句、「協会の本部は東京にあるべき」と言われ、当面の法人化は断念しました。

来町し、知事杯を持って来てくれました。このため、国際大会は知事杯となりました。

加を呼び掛けると、フレンドリに快く応じてくれました。大会当日、アメリカ、カナダ、フィリピン、イラン、スリランカ、中国の28人が出場したのです。

ふっつけ本番、フレイはできないだろうと、大会前に体験会を開きました。通訳は必要ありませんでした。身振り手振りで十分理

解してもらえました。パークゴルフは全国に広がり、94年には神奈川県で初の全国大会、翌年にはJALカップ全日本選手権が開かれるようになりました。国内ばかりではなく、95年にはハワイ、96年には

それがNPOの法律ができ、2000年に認証を受けたとき「大人の資格が得られた」と思いました。現在は全国的な統一組織とな

## 加盟団体のお知らせ

H23.8.23~10.20承認分まで

### ●入会団体

#### 《普通会员》

登録番号 **955** 佐賀市PG協会（佐賀県）

#### 《コース会員》

- ①コース名②ホール数③コース所在地  
④問合せ先または電話番号

登録番号 **956** 赤平市（北海道空知管内）

- ①赤平PG場（公認コースNo.66）②18H  
③北海道赤平市豊里104番地  
④体育館☎0125-33-7750

登録番号 **957** 酒田市（山形県）

- ①酒田市八森PG場（公認コース申請中）②18H  
③山形県酒田市市条字八森921番地の4  
④総合案内施設☎0234-64-3083

登録番号 **958** 株式会社PGN（北海道後志管内）

- ①小樽グリーンパーク（公認コース申請中）②36H  
③北海道小樽市朝里川温泉1丁目86  
④管理棟☎0134-26-6565

### ●会員

《正会員》特別会員 35連合会  
普通会员 414団体

《コース会員》281

《賛助会員》62

●公認コース 291コース

平成23年10月20日現在

新しい連合会が、  
設立されました

## 36 大分県 パークゴルフ協会連合会

### ▷加盟普通会员（3）

山香町PG協会、  
くにさきPG協会、  
宇佐市PG協会

### ▷会員数 251人

▷連合会長 後藤 廣美

▷事務局長 日高 隆明



後藤 廣美  
連合会長

大分県には、  
公認コースNo.139（コース会員No.338）くにさきPG場  
管理運営組合（国東市・18H）☎0978-72-3115  
公認コースNo.199（コース会員No.897）風の郷PG場  
（杵築市・18H）☎0977-75-0302  
公認コースNo.317（コース会員No.877）三日月の滝温泉  
PG場（玖珠町・18H）☎0973-73-2007  
公認コースNo.318（コース会員No.614）アジムパーク  
ゴルフ場（宇佐市・18H）☎0949-25-2200  
が当協会に加盟。ほかに、くにみパークゴルフ場（国東  
市・18H）☎0978-82-0770があります。

## 事務局よりお知らせ

◆平成23年度ブロック会議開催  
〔東北6県（宮城・岩手・山形・青森・秋田・福島）、  
6連合会〕

○日時 9月17日（土）

○秋田県東成瀬村 村民体育館

○出席者 18人

◆平成23年度第3回理事会開催

○日時 10月15日（土）

○北清コーポレーション会議室（江別市）

### 「議決事項」

・第26回パークゴルフ北海道オープン開催地の決定に  
ついて

・NPGA杯全日本PG大会2013、2014開催  
地の決定について

・特別会員入会承認について

・公益社団法人日本PG協会が平成24年以降に主催・  
協賛する大会について

### 「協議事項」

・東日本大震災で被災された地域に対しての義援金の  
取扱について

他、会員の入会承認、公認コースの認定について報  
告された。

# 東日本大震災

## 寄付会員一覧 (受付順・敬称略)

- 室蘭 P G 協会 (5 万円)
- 長万部町 P G 協会 (2 万 7 千 0 5 0 円)
- 上ノ国町 P G 協会 (3 万 5 千 円)
- 標津町 P G 協会 (3 万 5 千 2 1 1 円)
- (NPO) 湘南平塚 P G 協会 (1 万 6 千 円)
- 新十津川町 P G 協会 (9 千 1 3 8 円)
- 根室市 P G 協会 (6 万 6 千 円)
- 中頓別 P G 協会 (2 万 1 千 1 1 0 円)
- 赤平 P G 協会 (6 万 3 千 2 0 円)
- 穂別 P G 協会 (1 万 6 千 6 0 0 円)
- 八雲 P G 協会 (1 万 1 千 2 1 円)
- 横須賀 P G 協会 (1 万 6 千 5 2 6 円)
- 雄武町 P G 協会 (1 万円)
- 小田原市 P G 協会 (3 万円)
- 別海町 P G 協会 (2 万 2 千 9 6 7 円)
- 北海道胆振地区 P G 協会連合会 (3 万 3 千 8 2 7 円)
- 西都市 P G 協会 (1 万 6 千 0 7 2 円)
- 乙部町 P G 協会 (5 千 円)
- 新得町 P G 協会 (8 千 円)
- 清水町 P G 協会 (5 千 円)
- 「りんどうカップ 2011」実行委員会 (6 万 2 千 2 2 3 円)
- いちき串木野市 P G 協会 (3 万 1 千 1 9 4 円)
- 知内町 P G 協会 (1 万円)
- 三重県 P G 協会連合会 (1 万 3 千 7 0 1 円)
- 館林 P G 協会 (6 万円)
- 新篠津 P G 協会 (1 万円)
- 妹背牛町 P G 協会 (9 千 3 2 0 円)
- 札幌地区 P G 協会連合会 (9 8 万 8 千 8 5 9 円)
- 栃木県 P G 協会連合会 (1 1 万 4 千 3 0 円)
- 大崎市三本木 P G 協会 (1 万 8 千 3 4 2 円)
- 米沢市 P G 協会 (1 6 万 6 千 4 0 0 円)
- 白河 P G 協会 (2 万円)
- 羅臼町 P G 協会 (1 万 5 千 円)
- 北見市 P G 協会 (1 万 2 千 円)
- 音更町 P G 協会 (3 万 4 千 9 9 7 円)
- 松島町 P G 協会 (1 万 2 千 5 0 0 円)
- おやま P G コース (2 万 1 千 5 2 4 円)
- 雨竜町 P G 協会 (2 万円)
- 伊東市 P G 協会 (2 万 3 千 3 0 円)
- 大和町 P G 協会 (6 千 7 8 7 円)
- 登別 P G 協会 (1 万 5 千 円)
- 北海道石狩地区 P G 協会連合会 (5 万円)
- 江別協会・石狩協会・北広島協会・当別町協会・新篠津協会 (6 万 9 千 6 1 6 円)
- 福島町 P G 協会 (8 千 7 6 4 円)
- 旭川市 P G 協会 (2 7 万円)
- 北海道上川地区 P G 協会連合会 (9 万 8 千 2 0 0 円)
- 湯沢市 P G 協会 (2 万 3 千 4 8 5 円)
- 東神楽町 P G 協会 (5 千 円)
- 帯広市 P G 協会 (3 万 2 千 4 4 4 円)
- 前橋 P G 協会 (1 万 2 千 6 0 0 円)
- 美幌町 P G 協会 (1 万 6 千 7 7 1 円)
- 山形県 P G 協会連合会 (5 万 1 千 1 8 2 円)
- 上富良野町 P G 協会 (2 万 3 千 9 4 円)
- 霧島 P G 協会 (2 万 5 千 8 5 4 円)
- 南九州地区 P G 協会連合会 (1 万円)
- 高崎町 P G 協会 (1 万 7 千 8 1 9 円)
- 鶴居 P G 協会 (5 千 4 8 5 円)
- 南幌町 P G 協会 (1 万 7 千 5 8 8 円)
- 浜頓別町 P G 協会 (8 千 8 7 3 円)
- 苫小牧 P G 協会 (4 万 9 千 3 7 1 円)

【8月21日から10月20日受付分まで】  
\*名称のうち、「パークゴルフ」は「P  
G」と省略して表記しています。

### 会員の支援活動 (報告のあった活動を掲載)

- ・厚沢部町 P G 協会、P G 用具を被災地域へ寄付
- ・志摩 P G 場、P G 用具を被災地域へ寄付
- ・廿日市市 P G 協会、P G 用具を被災地域へ寄付
- ・北広島 P G 協会、日赤北海道支部を通して 2 万円を寄付

### ルールおしえて 質問 コーナー

「ルールおしえて 質問コーナー」は、都合によりお休みいたします。ご了承ください。

### お願い

各地のパークゴルフ情報を  
募集しています。  
どしどしお寄せ下さい。  
お待ちしております。

お問い合わせ



## NIPPON PARK GOLF ASSOCIATION 公益社団法人日本パークゴルフ協会

〒089-0616  
北海道中川郡幕別町宝町53-1  
TEL:0155-54-2260 FAX:0155-54-2204  
E-mail:parkgolf@ipga.jp  
URL <http://www.parkgolf.or.jp/>  
Address:Makubetsu-Town Takaramachi 53-1 Hokkaido JAPAN